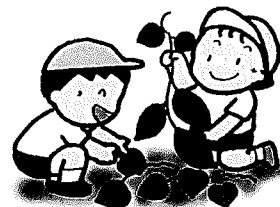
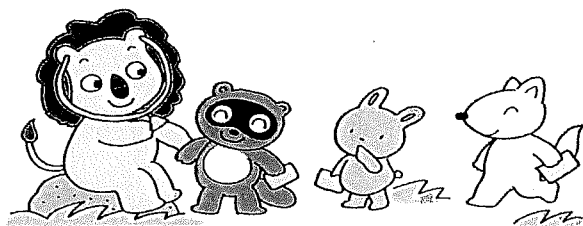


ほけんだより 10月

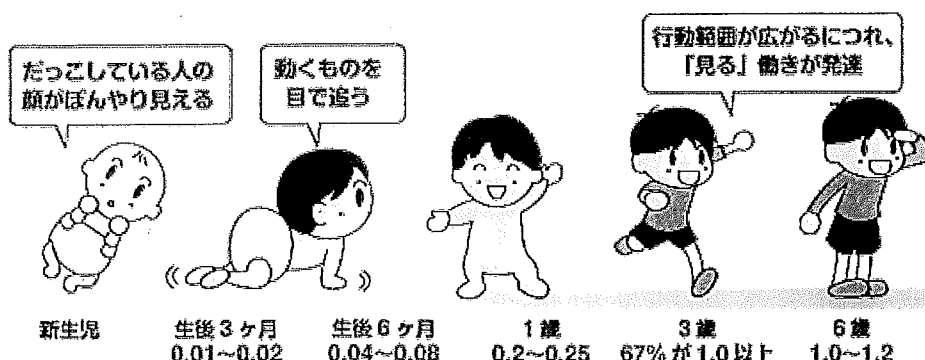


2020年10月1日
御殿山あゆみ保育園
看護師 奥野ゆきえ



朝晩、随分と涼しく肌寒く感じるようになってきました。体調管理には十分に留意して下さい。
そして、10日は『目の愛護デー』です。遠視・近視・乱視は屈折異常といい、屈折検査をして異常を発見します。特に遠視については、小学校入学までの治療が、最も効果があると言われています。遠視や乱視は近視と違って近くが見えにくいので、目が使われず発達が止まり、弱視になってしまう恐れがあります。子どもは視力が低下しても「見えにくい」などと訴えることは少ないので、周囲の大人が気づいてあげることが大切になります。

【目の成長】※子どもの目は、毎日発達していて、視力機能は6歳頃にはほぼ完成すると言われています。

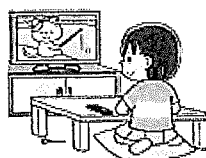


【子どもの目の異常を見つけるには】

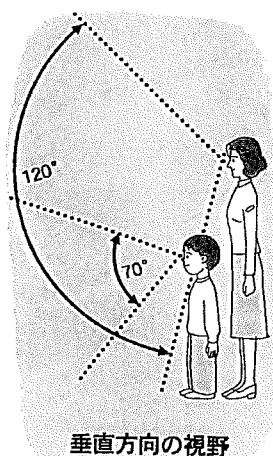
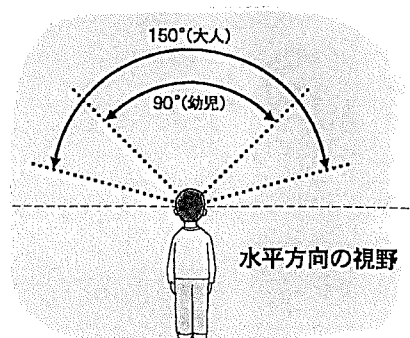
- 《しぐさ》：物を見る時、片方または両方の目を細める・首を傾げる・顔を近づける
片方の眼を隠すと途端に嫌がる（良く見える方の眼が隠された場合の嫌悪反射）
- 《外観》：両眼が寄っていたり、別の方向にずれている・眼球が振動している
眼の大きさが左右で違う・眼の表面や中が濁っている
- 《動作》：反応が鈍い・疲れやすそう・飽きっぽい

【目の健康に良い生活習慣】

- ① テレビは時間を決めて観よう。
- ② 本は明るい所で読もう。
- ③ 時々、目を休めて遠くを見よう。
- ④ 目をこすらないように声をかける。
- ⑤ 前髪が目にかからないように。



【子どもの視界】



《お知らせ》

- ・10月6日(火) 14:30~ 耳鼻科検診 (4歳・5歳児クラス対象)
- ・10月13日(火) 14:30~ 内科検診 (全クラス対象)

※ご質問のある方は、『質問用紙』にご記入の上、前日までに担任に提出して下さい。